



JQA-3208

- デジタル時代の表面処理総合技術カンパニー -



2007年11月号

NO-039

株式会社 ヒキフネ
東京都葛飾区東四つ木 2-4-12

HikifuneReport

弊社のめっきがこんなに採用されている携帯電話

弊社は昭和7年に、装飾銀めっきから立ち上がった会社ですが、今では機能部品とくに携帯電話にこれだけ採用されているというお話をさせていただきます。

【充電器】

充電器に組み込まれる部品のコイルバネへ金めっきが施されています。外部の電源を携帯電話本体に充電する際の接点部分になります。

このめっきについては、当社独自のめっき方法で接点部は所定の厚みにして、非有効部は金の膜厚を抑える特殊なめっき方法を行っています。

金の価格が高騰してきた時代には、大きなコストメリットが出せます。

コイルバネへのめっき実績も数量、歴史共に業界ではトップ級になりました。又、この度膜厚の薄い製品へのめっき加工も新規に立上げました。以前よりもっと色々な対応が出来る様になりましたので、是非ともご相談下さい。



【本体】

1. 充電器のコイルバネに接触する部分にも当社の金めっきが多く採用されています。非常に小さい製品にもかからわず、形状によってはラックにてめっきを行っております。(バレルめっきの場合は傷や絡みによる変形が起きやすい為)

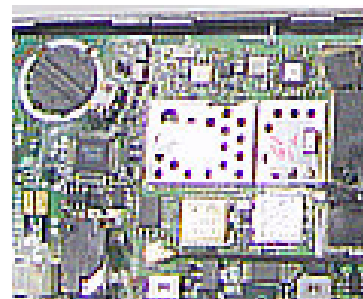
特殊なラック形状を使用しコスト削減と量産が出来ます。

2. 内部部品にも当社のめっきが多く採用されています。内部部品に関しては直接見えない為、一般ユーザーには目に触れない部分になります。

例えば、

- ・素子等が実装された薄い基板を補強する部品
- ・電磁波を防ぐ為に用いられるシールド板
- ・IC等の素子

等、このような直接見えない部分にも当社の電子部品へのめっきが採用されております。



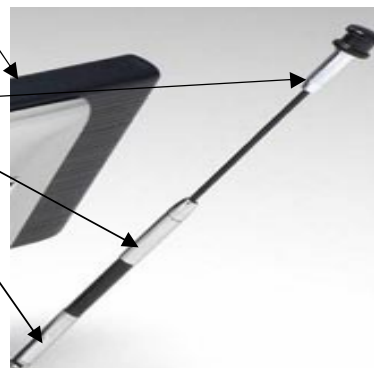
金めっき、Niめっき

裏に続く

3. 外装部分についても当社のめっきが多く採用されています。外装は直接見える部分であり、一般ユーザーには身近な部品になります。

例えば、

- ・ 本体の外装部分 **3価 Cr**
(最近の携帯電話は外装に金属素材が増えています)
- ・ アンテナ部分 **3価 Cr、UB**
(1セグ対応携帯電話のアンテナ金属部分)

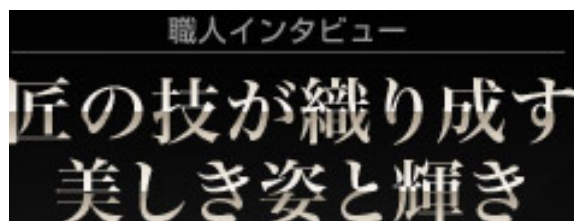


等、環境に対応しためっき皮膜はもちろんの事、最近では金属アレルギー対策のめっき皮膜も対応しております。

是非ともご検討頂く様、お願い申し上げます。

【トピックス】

最新のソニーウォークマン最上位機種に弊社の表面処理加工（アイスブラック）が採用され、関連する技術がソニースタイルのホームページで紹介されています。



メッキ加工の匠インタビュー

職人としてこだわりたい
今までにない輝きとメッキ加工の可能性を探る



インタビューの内容はこちらでご覧いただけます。

<http://www.jp.sonystyle.com/Walkman/Product/A910/original.html>

御社の関連部署へ是非ご回覧くださいますようお願い申し上げます。

【連絡先】

第一工場営業部：目良・笹島

F P 部：国井・上田

技術部：井坂

ヒキフネ技研：中山

TEL：03-3696-1981

TEL：同上

TEL：同上

TEL：03-3695-5787

HP アドレス

FAX：03-3696-4511

FAX：03-3696-1973

FAX：03-3692-9178

FAX：03-3692-6152

：<http://www.hikifune.com>